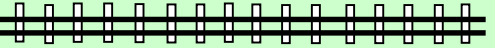




# 散歩道づくり通信

2003.4.18 編集・発行 / 横浜市都市計画局企画調査課



地元の方々による  
東横線地下化跡地整備検討会の案がまとまりました！  
今後は、計画の確定に向けて、  
さらに沿線の方々のご意見を伺ってまいります！！

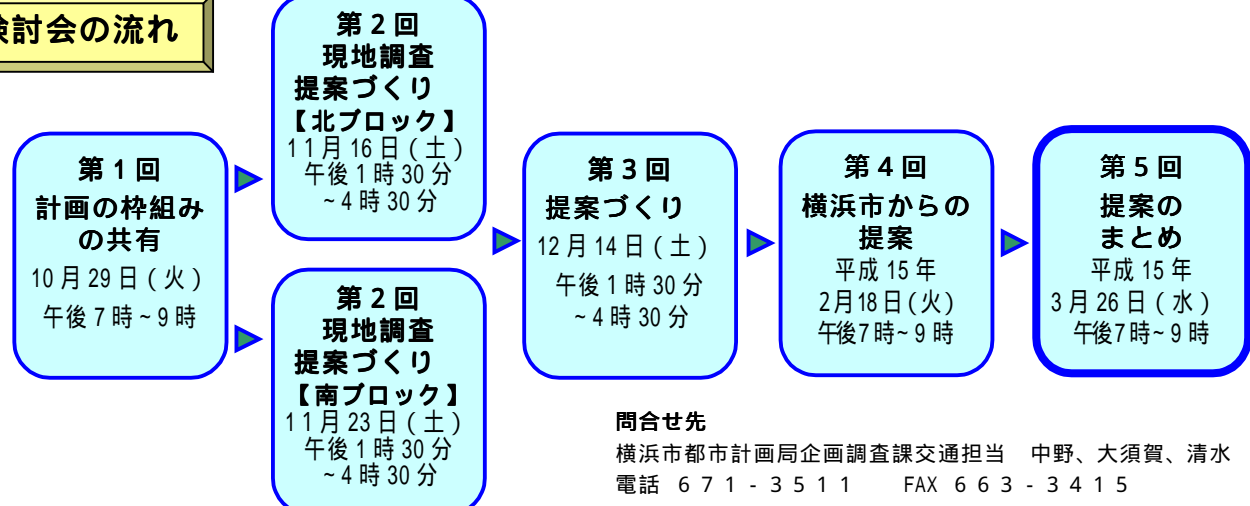
東横線地下化区間（東白楽～横浜駅間）の跡地利用については、昨年10月から地元の方々による東横線地下化跡地整備検討会を開催し、ご議論いただきながら計画づくりを進めてまいりましたが、3月26日に開催された「第5回東横線地下化跡地整備検討会」で検討会としての案がとりまとめられました。

また、プロムナードの「利用や運営」についても、実際の使い方等をイメージしながら検討していただきました。検討結果の発表では、地域主体の運営管理の仕組みを検討することや運営管理のための財源を確保することの必要性についてのご意見を多数いただき、今後、運営管理の検討の機会を設けていくことになりました。



まとまった検討会案をバックに皆さんで記念撮影

## 検討会の流れ



# 東横線地下化跡地整備検討会案

テーマ

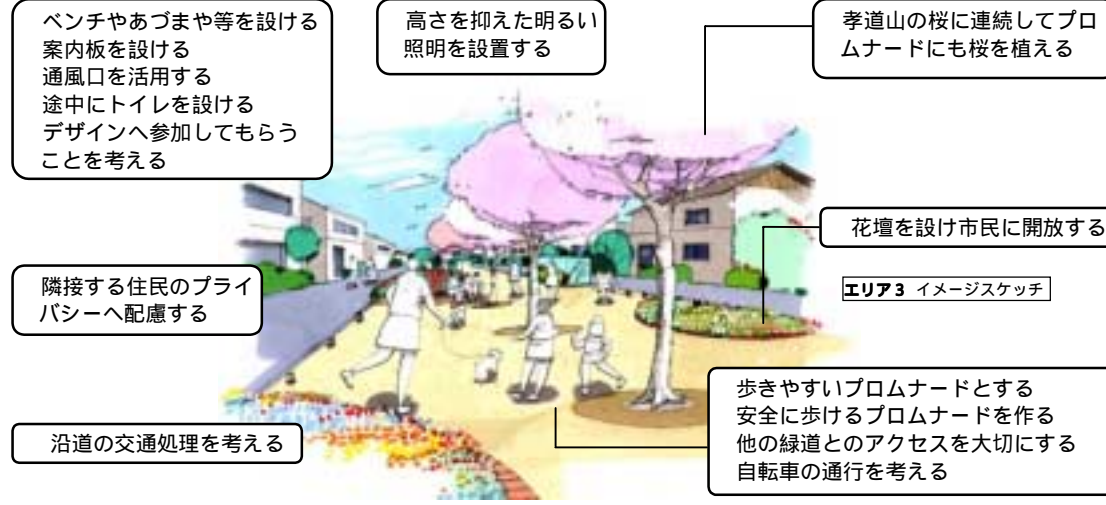
まちの

## 世界に誇るシンボルプロムナード

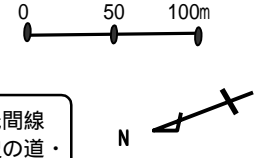
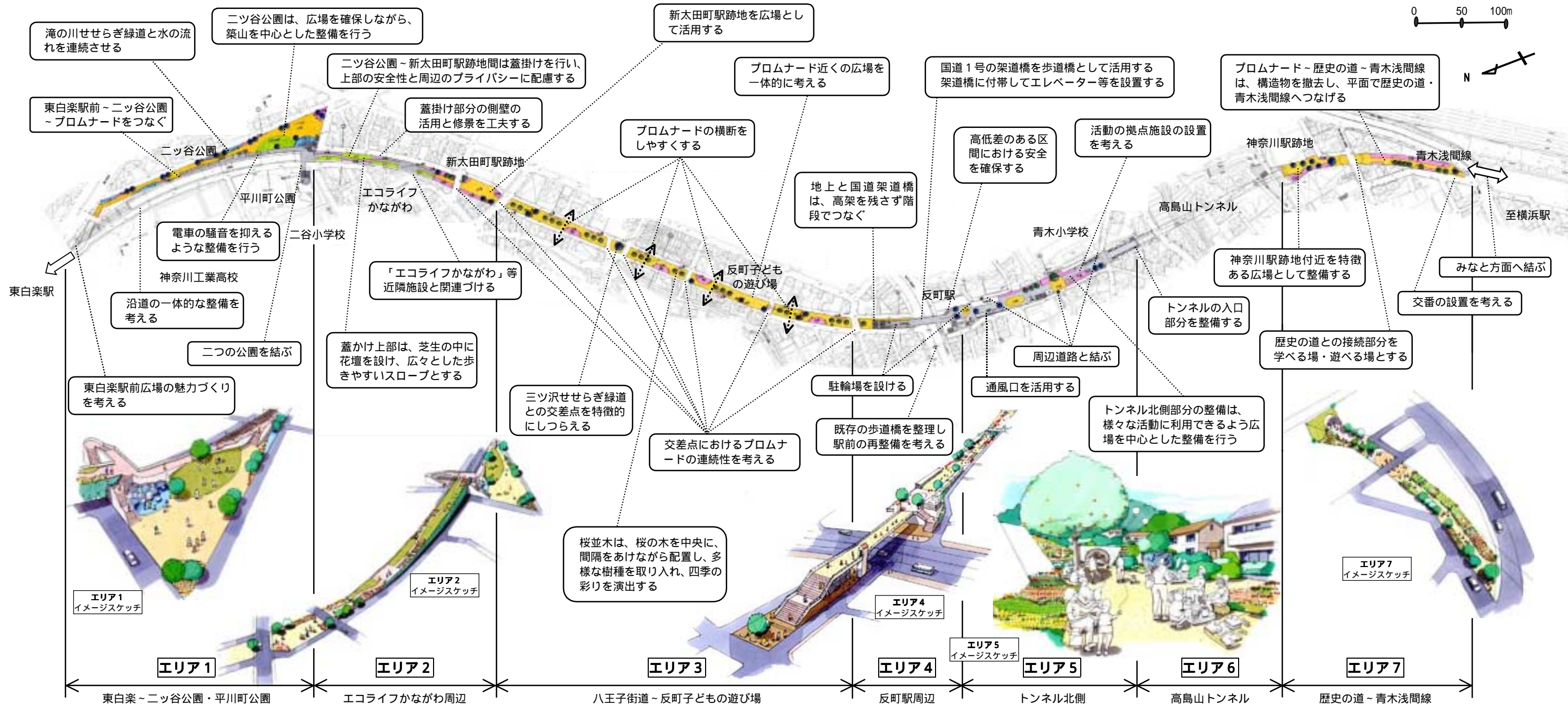
コンセプト

東白楽から横浜・みなと方面へ通じる快適なプロムナード  
 歴史を生かし未来へつなげる  
 賑わいを生み出す場  
 環境に配慮し自然豊かな緑道  
 人にやさしく安全な散歩道  
 地域の憩いの場  
 地域による利用運営と管理

プロムナードの全体像に通じる検討会案集約図



エリア6 (高島山トンネル) 検討会案集約図



## プロムナードの利用と運営について

第5回検討会では、プロムナードの「育て方・運営方法」、「利用の仕方」についてご議論いただき、それらを踏まえて「素案へのご意見」をいただきました。  
その主な検討内容について、まとめてみました。

### 育て方・運営方法

プロムナードの管理運営組織をつくり、町内会、小学校、ボランティア、企業、行政等の協力を得ながら運営・管理を行ったらどうか  
町内会、商店街、小学校、ボランティア、行政等が役割分担をしながらプロムナードの管理に携わることも考えられる  
プロムナードの管理運営に必要な費用を確保する必要がある  
プロムナードのPRが必要 他.....



### 利用の仕方

イベントを開催したり、トンネルを活用したり、賑わいを生み出す場として利用する  
地域の憩いの場として利用する  
快適な“道”として利用する  
地域の交流の場として利用する 他.....

### 素案へのご意見

地元の管理を考えると、桜の木は難しいかも  
お金をかけずにちょっと楽しくなる工夫を  
まちの名所を紹介するサイン等を設ける  
集会所がほしい 他.....

## 今後の進め方について

### 沿線の地元の方々のご意見も伺ってまいります！

今後は、計画の確定に向けて、さらに地元説明会等を開催し、沿線の地元の方々のご意見を伺ってまいります。

### 事業スケジュールについて

今年度は、検討会案や沿線の方々のご意見を踏まえて、基本設計を行います。また、併せてプロムナードの運営や管理のあり方についての検討を行う予定です。

地下切替後、線路等構造物の撤去が行われた後に平成17年度頃から着工したいと考えています。

平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度～
第1回検討会 検討会	検討会案 地元の意見 まとめ	基本設計・実施設計	整備工事
	地下化工事を実施	線路撤去等	
		(H16年1月31日予定) 東横線地下切替	

### 「散歩道づくり通信」とは...

「みなとみらい21線」の整備に伴い、東白楽～横浜駅間で、東横線の現在の線路を地下に移す「地下化工事」が進められています。横浜市では、その地上部分に生み出される跡地をプロムナード(緑道)等として整備することを検討しています。計画にあたっては、昨年10月から地域の皆さんのアイデアやご要望を伺う場として、沿線の自治会・町内会、商店街から推薦された方、公募による参加者等68人により構成される「東横線地下化跡地整備検討会」を設置し、検討していただきました。

そこで、検討会での検討内容を地域の方々に知らせるために「散歩道づくり通信」を発行しています。